

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年8月28日(2024.8.28)

【国際公開番号】WO2023/112498

【出願番号】特願2023-567584(P2023-567584)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/165(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/165 4 0 1

B 4 1 J 2/165 5 0 3

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月19日(2024.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

20

【請求項1】

ノズル面に配置された複数のノズルからインクを吐出するプリントヘッドと、
洗浄液保持面を有する洗浄液保持部材と、
前記プリントヘッドと前記洗浄液保持部材とを相対移動させて前記洗浄液保持面と前記
ノズル面とを対向させる相対移動機構と、
前記洗浄液保持面に洗浄液を付与して前記洗浄液保持面に前記対向した前記ノズル面を
洗浄する洗浄液付与機構と、

を備え、

前記ノズル面は、前記複数のノズルが配置された撥液性を有するノズル領域と、前記ノ
ズル領域よりも撥液性が相対的に低い非ノズル領域とを有し、

30

前記ノズル面の第1の方向の長さを L_p 、前記ノズル領域の前記第1の方向の長さを L_n 、
前記洗浄液保持面の前記第1の方向の長さを L_c とすると、

$L_n < L_c < L_p$

の関係を満たし、

前記相対移動機構は、前記洗浄液保持面とノズル面とを前記第1の方向を水平面に対し
て傾斜させた状態で対向させる、

印刷装置。

【請求項2】

前記相対移動機構は、前記洗浄液保持面の前記第1の方向の全体を前記ノズル面と対向
させ、かつ前記ノズル領域の前記第1の方向の全体を前記洗浄液保持面と対向させる、
請求項1に記載の印刷装置。

40

【請求項3】

前記洗浄液保持部材は、前記洗浄液保持面と連続する側面を有し、鉛直方向の下方側の
側面と前記洗浄液保持面とが成す角度は鋭角である、

請求項1に記載の印刷装置。

【請求項4】

前記側面は、撥液性を有する、

請求項3に記載の印刷装置。

【請求項5】

前記洗浄液付与機構は、鉛直方向の下方側から上方側に向けて前記洗浄液保持面に前記

50

洗浄液を付与する、

請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 6】

前記洗浄液保持部材は、前記洗浄液保持面に洗浄液供給口を有し、

前記洗浄液付与機構は、前記洗浄液供給口から前記洗浄液を噴出させる請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 7】

前記相対移動機構は、前記洗浄液供給口と前記非ノズル領域とを対向させる請求項 6 に記載の印刷装置。

【請求項 8】

前記相対移動機構は、前記洗浄液保持面と前記ノズル面とを対向させた状態で、前記プリントヘッドを前記第 1 の方向と直交する第 2 の方向であって、前記洗浄液保持面に平行な第 2 の方向に相対移動させる、

請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 9】

複数の前記プリントヘッドが前記第 2 の方向に配列されている請求項 8 に記載の印刷装置。

【請求項 10】

前記洗浄された前記ノズル面を払拭部材によって払拭する払拭装置を備えた請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

10

20

30

40

50